

第120号

2022(令和4年). 12. 10

西こじょう会だより



末田弘子 (23期 山田東2)

名古屋市高年大学鯨城会

西こじょう会

名古屋市高年大学鯨城学園



スマホで簡単にアクセスできます“西こじょう会”

目次

| | |
|---------------|----|
| 表紙のことば | 1 |
| 会長あいさつ | 2 |
| 第18回総合作品展を終えて | |
| 西生涯学習センター館長 | 3 |
| 作品展実行委員長 | 3 |
| 作品展出品一覧 | 4 |
| 作品紹介 | 6 |
| 鯨城会の活動報告 | 13 |
| 委員会だより | |
| 総務委員会 | 14 |
| 広報委員会 | 14 |
| ボランティア委員会 | 15 |
| 行事委員会 | 16 |
| 同好会だより | |
| 健康同好会 | 17 |
| 写真同好会 | 18 |
| のんびり歩こう会 | 19 |
| グラウンド・ゴルフ | 20 |
| 青春18きっぷ会 | 21 |
| おもちゃ病院 | 21 |
| 交友会の紹介 | 22 |
| 俳句 | 24 |
| 随想 | |
| 「ふるさと」の方言 | 24 |
| シロバナタンポポ | 25 |
| 80歳のくりごと | 25 |
| ある一日 | 26 |
| 大谷翔平選手のものまね | 27 |
| 歴史の散歩4 | 28 |
| 編集後記 | 30 |

表紙のことば

末田弘子（23期 山田東2）

[ハイ・ポーズ]

この作品はスマホの中にたまたま残っていた姉妹旅行時の写真です。お茶目な姉弟、笑いの絶えない甥っ子ファミリーの偶然の一コマです。気楽に面白そうと出展し、このような賞を頂き、いまだに嬉しいやらビックリです。

今回このように表紙に載り、皆様のご指導の賜物と励みと宝になりました。コロナ禍に大病になり、一時はこの世の終わりかと思いましたが、治療のおかげで今のところ、日常生活ができ、こじょう会行事にも参加でき、健康のありがたみに感謝です。

令和4年度活動状況について

会長 角田正人（30期 名塚4）

西こじょう会、会員の皆様におかれましては、コロナウィルス感染状況が第八波に入ったとか、又、この冬は、インフルエンザと両方が蔓延するのでは、などと言われていています。どうぞ、感染予防対策には、充分に対処をなされてください。



私事ではございますが、西こじょう会同好会活動に、4月より「青春18きっぷ会」に、立上げ時より参加。旅行実施4回中4回とも参加、8月には写真同好会、9月からグラウンドゴルフ同好会に入会、各同好会の皆さんにお声がけして頂き楽しく活動をしています。

年度の初めに“西こじょう会年間活動計画が確実に実行出来ますように”と念願し、このとおりに進めています。5月には役員会・幹事会会議の場所を西生涯学習センターから、より安定的に使用できる天神山福祉会館に移すことに成りました。それに併せ、浄心駅界隈の清掃ボランティア活動は以前の9時台から、会議人数が多くなり多くの参加者が見込める午後1時10分より始めるなどの変更も行いました。

【年間活動】

- 5月 同好会代表者会議
ニチレクボール競技会
- 6月 庄内緑地清掃ボランティア活動
地域ミーティング（対象34期生 体験学習）
- 7月 学区相談役会議
宗次ホール音楽鑑賞・ランチ会
- 9月 野外バーベキュー大会
- 10月 鶴舞公園クリーンキャンペーン
総合作品展（西ふれあいまつりに協力）
- 11月 堀川清掃大作戦
西区民おまつり広場
赤い羽根共同募金の街頭募金活動
地域ミーティング（対象37期生 環境専攻クラス）
16区フェスティバル
紅葉鑑賞バスの旅
- 12月 庄内緑地清掃ボランティア

別途：11月・12月は、学区交友会も実施または実施予定日も決まっています。

【これまで年度当初の計画どおりに、実施の運びに成っています。】

※R5年1月以降の予定として

【新年懇親会・区会説明会（対象34期生）・ニチレクボール・鯉城会0B文化祭・名古屋ウイメンズマラソンボランティア・新入会員とのランチ会合（34期生）・桜を見る会】

皆様との親交を深め、一丸と成り新会員も獲得し、西こじょう会会員皆様のご健康と益々の発展を祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

サッカー・ワールドカップの年に集う

名古屋市西生涯学習センター
館長 今津 逸生

日ごろ西こじょう会の皆様には、様々な活動で当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。また、去る10月22日・23日に開催しました「第37回西ふれあいまつり」には、多数のご出品を賜り心よりお礼申し上げます。今回は展示・体験の部だけでなく、3年ぶりに舞台発表の部を実施することができ、大変多くの方にご来場いただくことができました。また、西区小中学校造形作品展の同時開催や名古屋西高等学校の部活動の皆さんの特別出演により、地域における世代間交流という点においても大きな成果を上げることができたのではないかと考えています。



さて、この原稿が読まれる頃には終わっているかも知れませんが、今年は4年に一度のサッカー世界一を決めるワールドカップ（以降w杯）が、中東の地・カタールで開幕されます。選手や指導者として長年サッカーに携わってきた私にとって、超一流選手のプレーや国と国の威信を賭けた真剣勝負に“血沸き肉躍る”1か月間となります。

一方、w杯が開催される年には、もう一つ楽しみにしていることがあります。それは、大学時代のサッカー部の仲間との再会です。東京にある大学で共に汗を流した仲間は、全国各地に散らばっており、w杯開催の年に会場持ち回りで「同窓会」をやることになっています。若いうちは、集まったらまずサッカー（のちにフットサル）を楽しみ、宿舎で汗を流した後、宴会で昔話や近況報告に花を咲かせていました。

時を経て、全員がシニアとなった今回、遂にプレーする企画はなくなり宴会と観光だけになってしまいましたが、遠く鹿児島での再会に胸を膨らませているところです。今回は4年後。これから先は、再び会えるかどうか分からない年齢になってきました。日々心身の健康管理に心掛け、かけがえのないひとときを大切に過ごせるようにしたいものです。

第18回総合作品展の振り返り

作品展実行委員長 犬飼 孝二（33期 名塚1）

コロナ禍、今年も西生涯学習センター主催の「第37回西ふれあいまつり」が開催されました。日頃の学習センターや地域で活動するグループの活動成果を発表する場として、また、地域の方にも知っていただく機会としてかけがえのない場になって来ています。

西こじょう会も協力する形で、第18回総合作品展を開催することを早々に決めました。作品展は、2階の一室を使用してパネルと机に写真・絵画・書・俳句・盆栽・手芸品・同好会紹介など、出品者数40名と8同好会の紹介があり、個性豊かな作品61点が展示されました。

ちなみに、この2日間の学習センター来場者数は1435人で昨年のほぼ二倍になり、西こじょう会には303人の受付署名を頂きました。

どの作品も力作揃いで、今年も来場者からは「これはすごいね」とか「これもいいね」との声が聞かれるなど好評でした。会員の方々においては、モノを創造する楽しみや達成感を味わい、オリジナル作品を仕上げる感動は何事にも代え難い喜びになっていることと思います。

来年も、鯉城会関係の方や近所の方々、子供・孫に見て頂き、たくさんの来場者が入って頂けるよう企画をして参ります。終わりにあたり、西生涯学習センター様や出品者様、そして運営に携わって頂いた方々に感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

第18回 西こじょう会 総合作品展 出品者一覧

*開催期間:令和4年10月22日(土) ~ 10月23日(日)

*会場:西生涯学習センター 2F 第2集会室

| 写 真 | | | | | | | |
|-----|---------|-------------|-----|--------|------------|--------------|---------|
| No. | 氏 名 | 期 | 専攻 | 学区ブロック | 題 名 | 備考欄 | 撮影年月 |
| 1 | 安藤 弘子 | 15 | 生活B | 浄心3 | 桜まつり | 五条川(岩倉市) | 2022.3 |
| 2 | 一江 義光 | 15 | 生活B | 浄心2 | 水辺の風情 | 徳川園 | 2022.6 |
| 3 | 加藤 丈志 | 16 | 生活B | 平田 | 日本ライン | 犬山市 | 2021.7 |
| 4 | 柴田 茂一 | 18 | 環境 | 名塚5 | 曾木の滝 | 鹿児島県 | 2022.7 |
| 5 | 浅野 八重子 | 22 | 地域 | 山田3 | アマリリス | 西区中小田井 | 2022.6 |
| 6 | 渡邊 富子 | 22 | 地域 | 菊井2 | 草刈り | 名城公園 | 2022.6 |
| 7 | 末田 弘子 | 23 | 文化A | 山田東2 | 仲良し | のんほいパーク(豊橋市) | 2022.7 |
| 8 | 山田 正一 | 23 | 生活B | 山田3 | 祇園祭 | 京都市 | 2022.7 |
| 9 | 小川 正勝 | 24 | 文化B | 浄心2 | 鳴沢の滝 | 新城市 | 2022.7 |
| 10 | 久保田 美智子 | 24 | 園芸 | 浄心2 | 秋 | 九頭竜湖(福井県) | 2021.10 |
| 11 | 不破 隆 | 25 | 生活B | 平田 | バレリーナ | 庄内緑地 | 2022.8 |
| 12 | 加藤 武 | 27 | 陶芸 | 浄心2 | いただきま〜す | 清水港(静岡県) | 2021.1 |
| 13 | 高木 圭子 | 27 | 生活A | 菊井1 | コロナ禍の鯉のぼり | 五条川(岩倉市) | 2022.3 |
| 14 | 角田 正人 | 30 | 環境 | 名塚4 | 石清水八幡宮 御本社 | 京都府八幡市 | 2022.4 |
| 15 | 犬飼 孝二 | 33 | 園芸 | 名塚1 | 実りの秋 | 矢勝川(阿久比町) | 2020.9 |
| 16 | 畑田 多賀子 | 会員(一江義光)の友人 | | | 彩色傘 | なばなの里 | 2022.8 |
| 17 | 齋藤 建治 | 会員(犬飼孝二)の友人 | | | 弁天島の夕日 | 舞阪湖岸(浜松市) | 2022.1 |

※No.1~16 写真同好会は額縁統一規格の作品展示です

| 絵画・書 | | | | | | | |
|------|--------|-------------|-----|------|-------------|---------------|--|
| 1 | 浅野 八重子 | 22 | 地域 | 山田3 | 小さな庭に植物いっぱい | パソコン画 30×38 | |
| 2 | 末田 弘子 | 23 | 文化A | 山田東2 | 高千穂峡 | 37×44.5 | |
| 3 | 早稲田 静江 | 23 | 健康 | 山田3 | 日なたぼっこのねこ | ちぎり絵 45×56 | |
| 4 | // | // | // | // | 紅葉と池 | ちぎり絵 40×49 | |
| 5 | // | // | // | // | 鮎 | 水墨画 45×49 | |
| 6 | 小岩 孝志 | 25 | 美術 | 名塚1 | 円空仏(両面宿難の像) | 水彩画 66×58 | |
| 7 | 塚田 加代子 | 27 | 生活A | 天神山2 | 金色堂 | 水彩画 60×48 | |
| 8 | // | // | // | // | カサブランカ | 水彩画 63×65 | |
| 9 | 森 富貴子 | 29 | 文化A | 名塚4 | 亀鶴年寿斎 | 書(掛軸)115×30 | |
| 10 | 藤原 宏子 | 30 | 美術 | 天神山2 | 岐阜城 | 水彩画 70×55 | |
| 11 | 角田 正人 | 30 | 環境 | 名塚4 | 半田・赤レンガ倉庫 | 水彩画 46×57 | |
| 12 | // | // | // | // | 真夏の強者たち | 水彩画 46×57 | |
| 13 | 中森 由紀子 | 30 | 福祉 | 山田東3 | 鯛引き | 押し絵 46×55 | |
| 14 | 小出 晴子 | 30 | 健康B | 平田 | 荔枝(ライチ) | 水墨画 51×43 | |
| 15 | 竹島 豊子 | 32 | 地域B | 浄心2 | 清秋竹露深 | 書 40×32 | |
| 16 | 馬場 まつ子 | 33 | 生活A | 菊井2 | 人生 これから! | パソコン画 42.5×34 | |
| 17 | 江口 文比古 | 会員(細川芳則)の友人 | | | 蟹 | 水墨画 65×50 | |

(1/2)

俳句・川柳

| No. | 氏名 | 期 | 専攻 | 学区ブロック | 題名 | 備考欄 |
|-----|-------|----|-----|--------|------------|--------------|
| 1 | 宮脇 行正 | 13 | 文化B | 山田東3 | 句を詠む(くをよむ) | 短冊掛け 47×11 |
| 2 | 末田 弘子 | 23 | 文化A | 山田東2 | 俳句 | 短冊2本 48×10.5 |

手芸品

| | | | | | | |
|---|--------|----|-----|------|--------------|----------|
| 1 | 高橋 和子 | 19 | 健康 | 山田東2 | 洋服 春・夏・秋・冬 | 4点 |
| 2 | 浅野 八重子 | 22 | 地域 | 山田3 | パッチワーク | 80×100 |
| 3 | 伊藤 みち子 | 26 | 健康 | 山田東1 | 帽子、チュニック | 2点 |
| 4 | 出口 康子 | 26 | 福祉 | 山田東3 | 小物入れ | 7×16.5×8 |
| 5 | 塚田 加代子 | 27 | 生活A | 天神山2 | コート、バッグ | |
| 6 | 中村 幸子 | 30 | 福祉 | 名塚1 | 刺し子ふきん | 複数点 |
| 7 | 小森 美登里 | 30 | 健康B | 山田1 | 帽子、サマーセーターなど | 4点 |
| 8 | 早川 よし彥 | 33 | 園芸 | 名塚5 | 人形 | 2点 |
| 9 | 馬淵 れい子 | 33 | 健康B | 天神山1 | ティッシュ入れ | 複数点 |

盆栽

| | | | | | | |
|---|-------|----|----|------|-----------|----|
| 1 | 篠原 道子 | 30 | 園芸 | 山田東2 | シダ (岩ヒバ) | 1鉢 |
| 2 | 犬飼 孝二 | 33 | 園芸 | 名塚1 | 山菊 模様木仕立て | 1鉢 |
| 3 | // | // | // | // | 山菊 文人木仕立て | 1鉢 |
| 4 | // | // | // | // | 山菊 柳仕立て | 1鉢 |

陶芸

| | | | | | | |
|---|-------|----|----|-----|----|----|
| 1 | 細川 芳則 | 30 | 地域 | 名塚2 | 花器 | 2点 |
|---|-------|----|----|-----|----|----|

その他

| | | | | | | |
|---|-------|----|-----|-----|--------------|-----------------|
| 1 | 岸 みどり | 27 | 福祉 | 名塚4 | Gパンで作ったカバン | 2点 40×60 |
| 2 | 早川 明良 | 32 | 地域B | 浄心2 | ミニチュア ドールハウス | 工芸品(24×17×23.5) |
| 3 | // | // | // | // | 名古屋城 | ペーパークラフト |

同好会

| | | | | | | |
|---|-----------|--|--|--|-------------|--|
| 1 | 写真 | | | | 同好会紹介 A3サイズ | |
| 2 | グラウンド・ゴルフ | | | | // | |
| 3 | おもちゃ病院 | | | | // | |
| 4 | 写経 | | | | // | |
| 5 | 西雀友会 | | | | // | |
| 6 | 健康 | | | | // | |
| 7 | のんびり歩こう会 | | | | // | |
| 8 | 青春18きっぷ会 | | | | // | |

合計 61点

(2/2)

作品介绍 (写真 1/3)



桜まつり

15期 安藤 弘子



水辺の風情

15期 一江 義光



日本ライン

16期 加藤 丈志



曾木の滝

18期 柴田 茂一



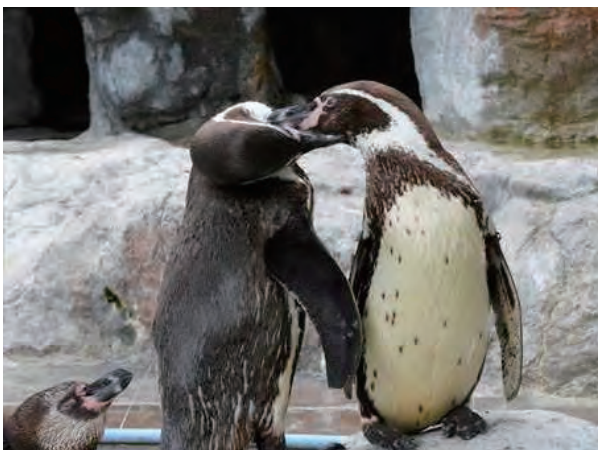
アマリリス

22期 浅野 八重子



草刈り

22期 渡邊 富子



仲良し

23期 末田 弘子



祇園祭

23期 山田 正一

作品介绍 (写真 2/3)



秋

24期 久保田 美智子



鳴沢の滝

24期 小川 正勝



バレリーナ 25期 不破 隆



いただきま〜す

27期 加藤 武



コロナ禍の鯉のぼり 27期 高木 圭子



石清水八幡宮 御本社 30期 角田 正人



実りの秋

33期 犬飼 孝二



彩色傘

会員の友人 畑田 多賀子

作品介绍 (写真 3/3 · 絵画 · 書 1/2)



小さな庭に植物
いっぱい

22期 浅野 八重子



弁天島の夕日 会員の友人 齋藤 建治



日なたぼっこのねこ



紅葉と池
23期 早稲田 静江



鮎



23期 末田 弘子

高千穂峡



円空仏(両面宿禰の像) 25期 小岩 孝志



カサブランカ
27期 塚田 加代子



金色堂



29期 森 富貴子

亀鶴年寿齋

作品介绍 (絵画・書 2/2・俳句)



半田・赤レンガ倉庫

30期 角田 正人



真夏の強者たち



岐阜城

30期 藤原 宏子



30期 中森 由紀子

鯛引き



30期 小出 晴子

荔枝ライチ



清秋竹露深

32期 竹島 豊子



33期 馬場 まつ子

人生
これから!



蟹

会員の友人 江口 文比古



13期 宮脇 行正



23期 末田 弘子

作品介绍 (手芸品 1/2)



洋服 春・夏・秋・冬 19期 高橋 和子



パッチワーク 22期 浅野 八重子



帽子、チュニック 26期 伊藤 みち子



26期 出口 康子

小物入れ



コート、バッグ 27期 塚田 加代子



30期 中村 幸子

刺し子ふきん



帽子、サマーセーターなど



30期 小森 美登里

作品介绍 (手芸品 2/2)



人形 33期 早川よし系



ティッシュ入れ 33期 馬淵れい子

作品介绍 (盆栽)



シダ (岩ヒバ) 30期 篠原 道子



山菊 模様木仕立て



山菊 柳仕立て

作品介绍 (陶芸)

33期 犬飼 孝二



花器 30期 細川 芳則



山菊 文人木仕立て

作品介绍 (その他)



Gパンで作ったカバン 27期 岸 みどり



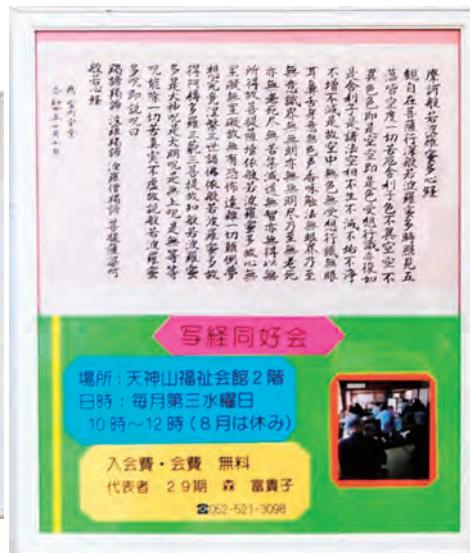
ミニチュア ドールハウス



名古屋城

32期 早川 明良

作品介绍 (同好会の紹介)



鯨城会の活動報告

鯨城会幹事 河口憲司（32期 菊井 2）

鯨城学園が、コロナ禍で2年間休校した後、今年(令和4年)4月から授業活動を再開しました。学園OBで組織する「鯨城会」(16区・2,200名)も、それに合わせて4月から活動を本格的に再開しました。鯨城会の主な活動は次の通りです。

- (1) 行事 (①講演会 ②グラウンドゴルフ交歓会 ③16区フェスティバル ④OB文化祭)
- (2) ボランティア (鶴舞公園クリーン活動、堀川清掃、名古屋ウィメンズマラソン)
- (3) 学園行事 (地域ミーティング<1年生・2年生>、区会説明会)

この内、4月以降の行事について報告します。

① 講演会 (10月18日<火>、伏見鯨城学園5Fホール)

- ・ 往年の名優 林与一氏を迎えて、踊りと生い立ちや芸について講演をして頂いた。
- ・ コロナ対応から定員数の半分の350名(西区は18名)に制限して行われました。

② グラウンドゴルフ交歓会 (10月26日<水>、庄内緑地・陸上競技場)

- ・ 200名を超える参加者があり、絶好の秋晴れの下、熱戦が繰り広げられました。
- ・ 西こじょう会からは、最多の30名の選手が参加。

③ 16区フェスティバル (11月17日<木>、東スポーツセンター)

- ・ 500名を超える多くの方々が参加され、4種の競技と民謡踊りを堪能しました。
- ・ 感染対策をしっかりと行った上で、久しぶりの再会を楽しみました。

④ OB文化祭 (来年3月9日<木>、伏見鯨城学園5Fホール) の予定

我々、鯨城会幹事(事業G8名)は2年間のコロナブランクで経験者がおらず、また、行事が10月と11月に集中して大変苦労しましたが、各行事のベテランの実行委員の皆さんにしっかり支えて頂き、行事を執り行うことが出来ました。

私個人としては、グラウンドゴルフ交歓会が地元(庄内緑地)開催となり、西こじょう会からは最多の30名の方々に参加して頂き、当日は自慢気でした。

参加して頂いた皆さん、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。



委員会だより

<総務委員会>

委員長 馬場まつ子 (33期 菊井2)

新型コロナウイルス感染症はまだ収束にはなりません、徐々に以前の生活の兆しが見えて来ました。今年の総務は「令和4年度総務委員会活動計画」の通りに遂行出来ました。

- ★ 毎月一回の役員会・幹事会を開き諸事項について議論、検討を重ね情報等を会員(114名)の皆様に、お知らせをしています。
 - ★ 「学区相談役会議」《7月2日(土)開催》相談役から貴重なご意見を頂きました。
「同好会代表者会議」《8月6日(土)第1回開催》コロナ禍でも元気に活動している同好会もあり、皆さんの励みになりました。次回《令和5年2月4日(土)開催予定》
「学区交友会開催」10月より、各学区にて開催しています。
 - ★ 鯉城学園在校生に、西こじょう会への入会案内、地域活動への参加を推進しました。
・地域ミーティング(34期生 体験学習)6月17日(金)区役所5階で開催《34期生6名参加》、(37期生対象)11月16日(水)鯉城学園8階講義室《37期環境専攻48名》
・清掃ボランティアなどの参加案内の資料を配布しました。(34期生・37期生)
 - ★ 第18回総合作品展《10月22日(土)~10月23日(日)》を西生涯学習センターで開催し、ご来場者は303人で、多くの方にお越し頂きました。ありがとうございました。
 - ★ 16区フェスティバルが《11月17日(木)》東スポーツセンターにて開催、西区からは26名の方に参加してもらいました。全体で500名を超える皆さんが、ご自分のお年を忘れて頑張られました。本当に、お疲れ様でした。
- ※ 会員の皆様には、来年は一人でも多くの卒業生に西こじょう会に入会していただけるようお力添えをして頂けますように、宜しくお願い致します。

<広報委員会>

委員長 犬飼孝二 (33期 名塚1)

コロナ禍に拘らず種々な行事が開催されるようになり、また、感染症が拡がる中に於いても行動制限が発せられない状況は、ウイズコロナ(コロナとの共生)時期の到来と言えましょう。家から一歩外に出れば、これまでとは違い多くの人の動きがあります。

国内の新型コロナウイルス感染者の累計は2,400万人超えになり、単純にこの数字からすると日本人5人に1人が感染した事になる。例えば、西こじょう会会員からすると20人以上の方が感染したことになるが、周りを見渡しても、とてもこの数字には到達しないのが現状で不思議でもある。患者は口を閉じているためなのでしょう。

この背景下で第18回総合作品展は開催され、多くのご来場者がありました。2日間とも好天に恵まれたことも良かったと思います。どの作品も力作揃いで2日間の展示のみに終わるのは勿体なく、第120号ではあの場での感動を思い起こせるような写真を残すと共に、種々な活動が思い出せる冊子になるように委員一同は努めました。

<ボランティア委員会>

ボランティア委員長 細川芳則 (30期 名塚2)

今年度もボランティア活動を行う過程で、コロナ感染症の動向を気にしながら計画通り行いました。しかし乍ら、第7波が7月から8月にピークを迎え右往左往しましたが、皆様のご協力とご理解を頂き活動が出来たことは良かった思いました。

また、日ごろ西区社協様との活動でも、相互の連携をとり良い関係を持てていることは、会員皆さんの協力があることだと思っています。ここに感謝を申し上げます。

今後も、西区社協様や天神山会館様や西生涯学習センター様との行事に参加。また、私たちのボランティア活動に、皆さんの積極的参加をお願い申し上げます。

※ 活動報告を致します。

■R4.6.12 庄内緑地の清掃実施

通常行事の一環です。当日は朝から天気良く皆さん一斉に公園内をあちこちとゴミ拾いに精を出して頂きました。成果はゴミ袋4袋、プラゴミなど2袋となりました。23名の参加者でした。



■R4.10.1 鶴舞クリーンキャンペーン清掃

鯨城会行事です。コロナ禍で参加10人規制のため、今年より清掃箇所を4ブロックに分け、西・北・千種・東区と一緒に清掃を行いました。帰りに、西区在校生とランチ懇親会が出来たことは、非常に良かったと思います。



■R4.11.5 堀川清掃大作戦

鯨城会行事です。こちらも参加10人規制で堀川沿い歩道の清掃を行いました。学生10名と堀川考える会4名とで、24名の参加者でした。



■R4.10.3、10.29、11.13 赤い羽根共同募金街頭運動

西社協様よりの依頼にて、2年ぶりに3回の日程で3ヶ所で参加しました。

初めての会員や、社協様や他団体と一緒に朝早くから街頭で大きな声で「おねがいしま〜す！」と募金を呼びかけました。

因みに、西区社協の赤い羽根募金と年末助け合い募金の金額合計は約1,117万円（令和3年度実績）とのことです。また、その用途金は西区社協へ74%で残りの26%は愛知県福祉事業費となるようです。

当会として、コロナ禍で役員の対応になりましたが、これからも会員皆様のご参加が出来るように働き掛け西区社協様や他グループ様と連携がもっと出来ることを願って参りたいと思います。



<行事委員会>

行事委員長 森山幸治 (30期 菊井2)

今年度も半期を過ぎました。この時期コロナの影響もやや治まり少しずつ活動が始まりかけて来ました。

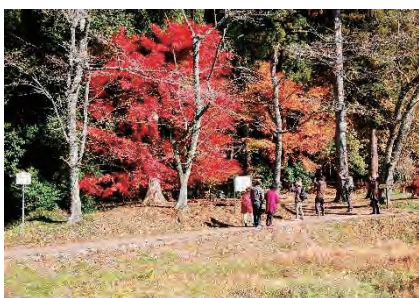
行事担当は初めに「ニチレクボール」を開催しました。12名が参加し、マスク掛けの出で立ちで球を投げ、声こそ少なめですが、歓声が上がります。この球技は当初から3回目を数え、コロナ禍の中止も幾たびか有りましたが、伝統行事として、続けられていくことでしょう。

次に音楽鑑賞会を宗次ホールにて恒例行事として行いました。付帯の昼食会は中国料理でした。夏も過ぎし頃、本来は工場見学の予定でしたが、訪問先の会社のガードが厳しくコロナ禍の為、「見学御遠慮」となりました。代替え案は庄内緑地公園内のバーベキュー会場において、青空のもと17名の参加の皆様方と飲食を共にし、懇談しました。

10月の総合作品展を終えて、つかの間に11月の「秋の日帰りバス旅行」も計画が大詰めに来て、「湖東の紅葉寺と長浜北国街道散策」に決定しました。コロナ禍での車中アトラクションも決めました。今回の旅行費用は、全国旅行支援の対象になり新型コロナウイルス感染症予防ワクチンの接種済み証明を示すことで、4割引での催行が可能になりました。

旅行の当日は雲一つない晴天に恵まれ、久々のバス旅行でもあり皆さんのマスク着用での歓談も弾みました。往路でのジャンケン大会は添乗員さんの持つ団扇の拳との勝負、次は頭の体操で三者択一ゲーム。そして最初の目的地へ、小堀遠州ゆかりの近江孤篷庵に着くと見事な紅葉が待っていました。住職の説明も印象的でした。

昼食後は黒壁スクエア・商店街散策、この時期とは思われない温かい日差しもありました。最後の目的地は湖東三山の一つ金剛輪寺、紅葉真っ盛りな中のお寺参りでした。帰路ではビンゴゲームを楽しんでももらいました。



金剛輪寺にて (2022.11.25)

会員の方々、西こじょう会は、すべての行事に参加があつてこそ発展があるものと信じています。どうぞお集まり下さいますよう、お願いいたします。

健康同好会

- 場 所 西生涯学習センター 2階
日 時 毎月の第4土曜日（但し10月と12月は第3土曜日）
時間はAM11時～AM12時迄
目 的 筋肉を鍛え一生歩けること、ヒザ、腰の痛みをなくす。
認知症にならない体操を採り入れています。



有資格指導者 三上 先生（偶数月担当）

有資格指導者 堀 先生（奇数月担当）

上記2名の先生の指導で体操及び腰掛けての運動は筋肉を強くし転倒しないとか又は脳トレを入れた運動で皆さん楽しく指導頂いております。



健康同好会「暑気払い会」於 太閤本店伏見店 R04.07.23

服装は運動に適したラフな服・持ち物は運動しますので水分補給出来る物・堀先生の際はタオル（上記写真参照）を持参下さい。

代 表 木全 二美代 （23期）

☎ 521-5649

写真同好会

今年度は新しく3名（畑田多賀子さん（会友（旧会員）、角田正人さん（名塚4）、倉田好江さん（菊井1））の新入会員を迎え、現在、総勢17名で活動を行っています。続けて会員その他、皆様のご参加を歓迎します。

通常の活動は会員の作品紹介と評価（投影及びプリント版にて）を主に定例化した山田支所への展示作品の対応（2ヶ月毎に交換で通年）、会員の展示会情報、必要に応じて勉強会、その他の活動等を行っています。

ここではその他の活動について報告します。



ハイ・ピース
(市長賞入賞作品)

1) 西区区民美術展

コロナの影響で中断されていた公開展示会が9月23日（金）～25日（日）に西区役所講堂で行われて、7名の会員が参加し、会員の末田弘子さんがめでたく市長賞（最高賞）に入賞されました。おめでとう御座います。（この市長賞は我々会員が過去4名の方々が受賞されていて5人目になりました。）

2) 西こじょう会総合作品展

西ふれあい祭りに協賛し、10月22日（土）～23日（日）に浄心の西生涯学習センターにて行われ、写真部の会員16名（1名欠）が出品し皆さんに見て頂きました。

（個々の写真及び詳細は別途掲載有）



(展示風景)

3) 秋季撮影会

西こじょう会の行事に協賛し、11月25日（金）近江孤蓬庵と湖東三山金剛輪寺の紅葉の撮影会を実施

★ 今後の予定

イ) 定例会開催日（基本 毎月第4土曜日）

12月17日、令和5年1月28日、2月25日、3月25日

場所：西生涯学習センター2階 9：30～11：00

ロ) 写真同好会作品展示会（私達の作品展）（日時は後日決定）

令和5年2～3月に浄心の西生涯学習センター2階廊下に展示

世話人代表 27期 加藤 武（浄心2）TEL 090-6619-5899

副代表 33期 犬飼孝二（名塚1）TEL 090-9907-7951

文責 15期 一江義光（浄心2）TEL 090-5038-0301

のんびり歩こう会

参加費・事前予約・年会費 必要ありません

朝 10 時～11 時 30 分頃まで

昨年来の新型コロナウイルス感染症の拡大により、休止を余儀なくされた同好会もありました。

のんびり歩こう会は令和 3 年の発足以来、毎月第三金曜日に開催をしていました。現在 12 月で 30 回目を迎えます。コロナ禍の対策として、施設等の見学は行わず、外気の空気に触れ、自然の中を歩き、マスク着用、



千種公園

行動中の会話は控えました。 今後はワクチン接種で

コロナ禍が徐々に収束に向かえば、施設等への行動範囲を大いに拡大する予定です。皆さんの参加を心よりお待ちしております。

お一人様参加 大歓迎です

今後の予定

- 第 31 回 令和 5 年 1 月 20 日 (金) 笠寺観音
名鉄 名古屋駅 中央改札口 10 時集合
- 第 32 回 令和 5 年 2 月 17 日 (金) 名古屋城本丸御殿
地下鉄 名古屋城駅 北改札口 10 時集合
- 第 33 回 令和 5 年 3 月 17 日 (金) 愛知県警本部
地下鉄 名古屋城駅 南改札口 10 時集合

代 表 33 期 馬場まつ子
副代表 33 期 早川よしゑ

グラウンド・ゴルフ同好会

11月中旬になると庄内緑地内の紅葉が始まり、芝生の上にも落ち葉が一面に広がりを見せます。プレーをしながら思うに、月日の過ぎる早さに驚きを感じます。

皆さんとコロナ感染防止を取りながら、好天に恵まれた秋空のもと、毎週の G・G 日和を喜びながらプレーをしています。

時にはまぐれ?のホールインワン。しかし、打球が落ち葉で曲がり大笑い、木の根っこにボールが止まり苦笑いと、いろいろと珍事があり「苦あれば楽あり」で、これこそスポーツの醍醐味ではないでしょうか。

12月になると伊吹おろしの吹く日が多くなり、寒くなり屋外のプレーはお年寄りにはキツイと思います。いよいよ1月～3月までは冬眠に入ります。

鯨城会の G・G 交歓会が10月26日(水)庄内緑地の陸上競技場で200名の出場者にて開催されました。西こじょう会は青色ベストを着用して30名で出場しました。

そんな中、今回はクラブ員の誰も入賞者がいないハプニングが起きました。どうしてでしょうか。原因はコロナで練習不足か? 但し、ホールインワンを出した人はいました。

また、今回は西こじょう会員でありながら、同好会員でない一般の方が参加されました。このことは非常に良かったと思います。来年も皆さんに呼び掛けしますので参加をして頂きたいと思います。但し、道具は準備して下さいね。

<鯨城会 G・G 交歓会の優良者様>

◎ Dブロックにおいて、一般参加の岩田幸造様が4位入賞でした。

◎ ホールインワン賞頂いた方は

(会員) 森田知子様、松原キク子様 (一般) 一江義光様、岩田幸造様

<今後の日程>

◎ 12月7日「ニューハートピア長島」で開催。 終了後、レストランにおいて恒例の忘年会を行います。

◎ 12月14日の通常開催。12月21日が最終日の開催となります。

◎ 来年1月から3月まで冬季の活動休止に入ります。

同好会代表 松野正実 090-4445-4939

副代表 細川芳則 090-2579-6455



青春18きっぷ会

JRが発売以来40年ほど。いろいろな変革を経てもなお売られ続けている大ヒット商品です。昔は、普通列車専用と言っているのはそれなりに旅慣れていないと利用が難しく時刻表で調査しましたが、今はスマホのアプリで簡単に検索でき、指定列車・時刻が閲覧できます。今回は、行き返りで18きっぷを2日分使う旅などを企画しました。

<活動報告&企画>

- * R4. 7.26 神戸南京町で暑気払い（元町散策）
- * R4. 8.23 松本城天守閣と城下町散策
- * R4. 8.31 建国の聖地・橿原神宮と初代神武天皇陵
- * R4.12.13~14 若狭美浜の蟹ふぐ忘年会（1泊2日）
- * R5. 1. 6 令和5年初詣・伊勢神宮とおかげ横丁



同好会代表 細川芳則

おもちゃ病院

まだまだ新型コロナウイルスが終息しそうにありませんが、おもちゃ病院も頑張っています！！

西区民まつりに出店しました！

11月3日（文化の日）に行われた「西区民まつり」に出店しました。

当日は晴天にも恵まれ、また久々に行動制限の無いイベントとなり大変多くの人出となりました。



コロナ流行前に購入してあったのぼりと「アンパンマン」のデビュー戦でした。

アンパンマンの効果は抜群で、子供たちがいっぱい集まってくれました。

お陰さまで、準備した200枚のチラシが無くなるほど配布でき、良いPRができたと思います。

世話役：26期 岩尾 秀樹（名塚3）
電話 090(8472)8730

学区交友会の紹介コーナー

<山田東学区交友会>

学区相談役:宮脇 行 正 幹 事:伊藤みち子(山田東1)
幹 事:篠原道子(山田東2) 幹 事:中森由紀子(山田東3)

11月10日(木)11時30～「木曾駒ランチ会」を行いました。
新型コロナウイルス感染症の拡がりですべての行事が出来なかったことは残念でしたが、久しぶりに皆様と御一緒に、お食事会を致しました。

会員17名の内9名の会員と細川副会長の10名が参加して下さいました。しばらくぶりの顔を合わせた会合中「鯨城学園のおかげで毎日元気で過ごせてます」との14期卒業の94歳男性会員の方からの自己紹介もありました。また女性会員の方からの「今日のランチ会、嬉しい」という声も聞くことができました。



皆様と元気でお目にかかれ楽しい時を過ごせることが出来た事は良かったと思います。ジャンケン大会も行いました。コロナ禍にも負けず健康第一で頑張りたいと思います。

※写真以外に、大野加代子さん、松田紀子さんが出席されました。(途中早退)

(30期 中森由紀子)

<名塚学区交友会>

11月11日(金)12時より、浄心駅前の喫茶店「たまり場」において、出席者12名(男性6名・女性6名)にてランチ会を開催しました。

2時間ほどの時間でしたが、ランチを終えてケーキとコーヒーを飲食しながら、鯨城学園や鯨城会及び西こじょう会の現況を角田会長より報告がありました。

皆さんとは、個人の現況連絡も含みながら和気あいあいに交友を深めることが出来ました。後半には、西こじょう会へ如何に新入会員が入ってくれる方策など、意見と要望などを交わし有意義な時間を過ごしました。

日頃、コロナ禍で話し合う機会が少なかったので良かったと思います。(記・細川芳則)



<菊井学区交友会>

令和4年11月19日(土)11時30分より、中村区名駅の「馬喰一代 名古屋EAST」にて、菊井1から4名・菊井2からの7名に角田会長を交えた12名で焼肉ランチ会を開催しました。出席者全員には新型コロナウイルス感染防止マナーを守ってもらいました。

みなさんの自己紹介や食事中的楽しい(小さい声での)会話により親しくなられ、皆さんからランチ会なら出かけ易いので、これからも今日来られなかった方をお誘いして参加しますと、言ってもらえました。今回はコロナ禍で不安もありましたが、皆さんに喜んでいただけましたので、菊井学区の交友会は有意義な時間になりました。

コロナ禍でまだまだ不安な日々が続きますが、皆様にはお元気でご活躍ください。

(33期 馬場まつ子)



<天神山学区交友会>

11月26日(土)和食「さと」上更店にて、角田会長・長谷川相談役を迎え、8名で開催しました。西こじょう会の近況報告、地域情報など、日頃聞けないような貴重なお話を皆さんと一緒に楽しく聞くことが出来ました。次回に期待を寄せ、散会しました。

(藤原宏子 天神山2)



俳句

SLは川根路伝ひ吊るし柿

古の川越川原暮れ早し

立冬や川原砂漠の大井川

末田弘子 (23期 山田東2)

随想

「ふるさと」の方言

小岩孝志 (25期 名塚1)

私の生まれは、岐阜県の揖斐川町で大垣市を中心とする西濃地方の北西端にあって、北は福井県と越美山脈で、西は伊吹山脈で滋賀県と境しており、その大半が山地で、東南部には濃尾平野が開けています。

名古屋に移り住んで約60年、揖斐川町は18年ですが、私にとっての「ふるさと」は自然に恵まれたこの揖斐川町にあり、その「ふるさと」を感じるものに方言があります。私たちの子供時代は大人が日常的に方言で会話しているのを聞いていたので、自然と私たちも方言で会話を交わしていたものです。

- あこかい (駄目です) ●あんばよー (抜かりなく)
- いかい (大きい) ●いしな (石) ●おとらかす (落とす)
- おいねる (背負う) ●おそがい (恐ろしい)
- けなりがる (羨む) ●すやくる (手を抜く・いいかげんな)
- ふすべる (煙で燻す) ●へいともない (大変な・とんでもない)
- こぎる (値切る) ●えっとこさ (ようやく) ●ぬくとめる (温める) ……等々



揖斐川町 天空の茶畑

社会人になってからはほとんど使わなくなりましたが、小学校の同窓会で会話する時など方言が飛び交っていたことが、いま懐かしく思い出されます。

シロバナタンポポ

犬飼孝二（33期 名塚1）

今ではセイヨウタンポポが主流になってきて、和タンポポの減少は淋しい限りです。ところでタンポポの花の色は何色？と訊かれたら、誰しも迷い無く黄色と答えるでしょう。それは多分、幼児の頃に刷り込まれ、その後関心もさほどなくなり普段も目にしないからでしょう。実は、私も数年前までは黄色一色だけのものと思っていました。

漸く暖かくなりつつある頃、清洲貝殻山貝塚資料館（現、あいち朝日遺跡ミュージアム）に立ち寄り、建物周囲にタンポポに似た白い草花を見つけ職員に尋ねたところ、日本固有種のシロバナタンポポと知りました。世界中の温暖気候帯には至る所に黄色のタンポポは咲くが、シロバナタンポポは日本の他には、朝鮮半島とヒマラヤ地方の3種類とのことでした。



西図書館で幼児書、児童書の数冊を手に取り調べると、どの本にもシロバナタンポポの記述があることも分かりました。関東地方以西～九州に広く分布しているようで、名古屋市内では桜の名所、瑞穂区山崎川の桜堤、緑区相生山の住宅地でのメール写真をもらっています。一度、庄内緑地を隅々まで一度見ましたが見つかりませんでした。また、庄内川の名西橋付近の堤防でも見かけません。朝日遺跡付近の西区なら見つかる気もしますが、まだ探索には出掛けていません。

来年の春、散歩道でシロバナタンポポを見つけたら、是非ご一報をお願いします。

80歳のくりごと

綱島千恵子（30期 名塚4）

齢80ともなると、ちょっとしたことから、泉のように記憶がよみがえってくる。先日の新聞で有松を取り上げた記事から、小学生だった頃の自分が笑いかけてきた。絞り染め「有松・鳴海絞り」と、地元では言っていたのに、どうして有松だけが有名に？

盆踊りには鳴海絞りの歌があり、私もよく踊りました。



「なんとなあ ～ なんと言うても鳴海は絞り、 燃ゆる若草藍染川の ～
干したさらしに 干したさらしに春の風 ソレ なんなん鳴海は良いとこなあ
良いとこ鳴海は 良いとこなあ ～ 」

また、小学4年生からソロバンを習い始め、その帰りみち、名鉄有松駅近くの沿線にある天神さまの裏山で野良犬に追いかけられ、それ以来、犬は大嫌いに。我が家ではボタンインコのぴいちゃんを飼っています。

愛犬家の皆さんには
ゴメンなさい！



ある一日

森 富貴子 (29期 名塚4)

やきものワールドに行ってきた。この前、知り合いより入場券を1枚頂き、2時迄に帰る予定で出かけた。栄13行きのバスにて名古屋城前で降り、ドルフィンズアリーナ（愛知県体育館）へ…コロナ禍であるが経済活動はこのところ動いており、以前のように中止にはなりません。最近、コロナは“第8波に突入”といわれながら、いろいろなイベントが開催されています。

2、3日前もオアシス21で開催された花フェスタへ、ぐるりと一回りしてきました。セットされたお花の中で写真も、会場の方に撮ってもらいました。人出は大勢で賑っていました。



さて、どうも退場口に着いたらしく東側の入場口まで歩いて向かう。その途中ではもつ鍋・牛すじ鍋など“なごや鍋&地酒フェスティバル”をやっている。皆マスクを着用しているのがコロナ前とは違う。お熱を計ってもらい、手指消毒（なじみの行動となっている）を済ませ、ようやく入場。

先回よりも、通路は広く取ってある様…出店の作品・テーブルセッティングなどをブラブラ見ていたらハンコ屋さんの手彫り体験ワークショップに行き当たった。

二人のお客さんが体験しており1時間ほどで出来上がるというので参加してみることに。1字選ぶと、先生が印に篆刻文字を選び書いてくれて、彫り方を教えてください。私は左利きですので通常は右側から彫るものを左から彫るだけとのことで、印を常に左側から彫るようにするだけとの事でした。でもやはり大変でした。ノミは引いたりせず押しながらトントンと順に彫っていきます。40分程で彫れました。後は先生に手直しをして頂き、何とかまあまあの出来栄えに。

先生との雑談、北斎などの作品に印が沢山押ししてあるのはその作品を持っている人が“自分のものだよ”と押したとの事。まさにハンコ文化だね。その後、足早に即売する店を見て予定どおり帰宅しました。後日40分の作業のお土産か？首の左が痛い。身体は正直ですね。

大谷翔平選手のものまね

畠中忠次 (31期 名塚5)

3月初めに NHK ラジオで、大谷翔平選手の自分を鍛える話を聞いた。“目標を具体的に「見える化」して、自室に貼って頑張ってきた”と言う「見える化」の説明をしていたが、ネットに詳しく載っていた。「望みを叶えるシート」で検索したが、大谷選手が作成したのは「目標達成シート（別名マンダラチャートとも）」。高校1年生の作成とは思えない「メンタル」「人間性」「運」などの達成項目もある。

これに感銘して私も物まねをした。喜寿を過ぎた私の「望み」は？「ピンピン95歳コロリ」とした。120歳を目標にすると100歳を超えられるとも言う。そこで、私は控えめの目標にした。

長生きする一番の目的は「楽しみ」。考えたが朝のラジオ体操やボランティアなどで皆さんとお話しすること。← 平凡だなー と思ったが自然体。

皆さんも早く目が覚めて、「目覚ましのベルはまだかと起きて待つ」状態なら庄内緑地へ行こう！

大噴水の周辺では6時20分からストレッチ体操、続いて30分からはラジオ体操をやっている。

身体の体操と口の体操を始めませんか。
早朝は皆さんの顔もさわやかです。



歴史への散歩 4

長谷川光男（18期 天神山2）

——枇杷島橋沿革 ——

2022年6月発行の第119号にて「歴史への散歩3」として**西区今昔物語**を寄稿しましたが、そのパート4として**枇杷島橋の歴史**を取り上げてみました。

枇杷島橋が架かる道路は、名古屋市から清須市を経て、名古屋環状2号線（302号）に至り、その先は、名古屋岐阜線として、一宮市や岐阜市に至る主要幹線道路であり、尾張地区における南北軸を形成するとともに、第二次緊急輸送道路にも指定されている重要な路線である。ちなみに、現在の国道22号線（名岐バイパス）が出来るまでは国道として君臨した。

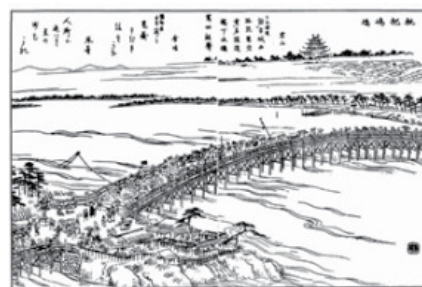
- (1) 枇杷島橋は、東海道宮の宿（熱田区）と中山道垂井宿（岐阜県）とを結ぶ、脇街道と呼ばれる歴史ある美濃路に架けられている橋である。

江戸時代の元和8年（1622）に、尾張国祖義直公が有司に命じて造らせたもの。庄内川に枇杷島橋が架けられると、美濃路の通行が一層便利になり、青果市場など繁栄を極め、往来が盛んであったようです。

当時の橋は、現在のような1本橋ではなく、川中の中島で分かれる2つの橋があり、檜材が使われ眺望もすばらしかったため、多くの人々が往来する名古屋の名所であった。



江戸時代の枇杷島橋
（枇杷島橋絵「美濃路
見取絵図」より）



（尾張名所図会の橋）



（明治30年頃の木橋時代）

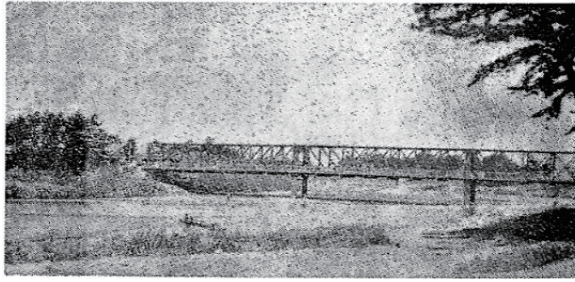
- (2) 大正時代の初期に架けられた橋は、中島を挟んで大橋・小橋と二本あった。

大橋は鉄骨造りで、小橋はコンクリート造りであった。

上図の中島は南北6町（約660メートル）、名鉄本線の鉄橋の少し上流から、JR東海道線の橋の少し下流迄という大きな中州で、通称 **なかじま** と呼んでいた。

中島には、郡役場・公民館・神社（黒体竜王大神）・医院（尾関医院）・道場（米田柔道場）・青果問屋・商店などがあり、大いに賑わっていた。

しかし、洪水防止のため中島が撤去されることになり、橋は架け替えられた。



(昭和 10 年頃の枇杷島大橋)

- (3) 現在の橋は、昭和 31 年 (1956) に架け替えられたもので、総工費 1 億 2,600 万円を要し、昭和 31 年 1 月に完成された。

この橋はゲルバー鋼桁式といわれ、鉄筋コンクリート製で、長さ 177 メートル、幅 11 メートルで、鋸を全く使わない、当時としては最も近代的な溶接構造で造られている。



(昭和 30 年代の航空写真)



(歩道の欄干にある歴史的風景画の銅板パネル)



(現在の枇杷島橋)

- (4) 枇杷島橋が架かる区域には庄内川の狭窄部があり、また、橋の桁下高が低く、橋脚の間隔が狭い橋が架かっているため、平成 12 年の東海豪雨では、洪水が橋脚に衝突するなど危険な状況となった。このため、国土交通省による庄内川特定構造物改築事業の一環として、国による堤防整備工事にあわせて、枇杷島橋を改築し、河道断面を確保することになった。

あわせて、現在の枇杷島橋は都市計画道路幅員が確保されていないので、都市計画道路整備事業として、道路幅員を拡幅し、円滑な交通の確保を図ることになった。

現在の橋の位置に新しい橋を架け直すため、現在、迂回路仮橋が下流側に造られつつある。



庄内川上流側から望んだ
枇杷島橋改修後のイメージ図
(令和 12~13 年完成予定)

編集後記

ウイズコロナの状況下、3年ぶりに種々な活動が動き出し紙面にも反映されていますが、「西こじょう会だより」120号は何と云っても第18回総合作品展の机上展示版となります。原稿依頼に際し、担当ブロックで執筆された方、同好会、各委員会にご寄稿いただきました方々、個人投稿されました皆様には紙面を借りて御礼申し上げます。

西こじょう会だより／区会誌の
ホームページのへのQRコード



| | |
|-------|-------------------------------------|
| 発行日 | 2022年(令和4年)12月10日 |
| 発行者 | 西こじょう会(名古屋市高年大学鯉城会) 名古屋市高年大学鯉城学園 |
| 発行責任者 | 角田正人(西こじょう会会長) |
| 編集責任者 | 犬飼孝二(kohji_inukai@yahoo.co.jp) |
| 広報委員 | 勝シズ子、桃井俊明、早川明良 |



営業品目

- 企画デザイン
会社案内・パンフレット・チラシ・社史・記念誌
- データ処理
名簿・価格表・マニュアル
- 業務用印刷
名刺・封筒・はがき
- 自費出版
自分史・詩集・追悼集・旅行記

株式会社 **カミヤマ**
総合印刷

<http://www.kamiyama.co.jp>

- 本社
〒451-0042 名古屋市西区那古野一丁目21番14号
TEL (052) 565-1118
FAX (052) 565-1054
- 上名古屋工場
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋三丁目18番1号
TEL (052) 524-2711
FAX (052) 740-6612



桑名市多度大社 流鏝馬まつり（三重県）